

たておう だより Vol.5

2021.6月号



一般社団法人館林市邑楽郡医師会 在宅医療介護連携 相談センターたておう

相談センターたておうは
医療機関や介護関係者の連携を
増進するための専門職専用の相談窓口です

第8回ケアマネサロン

日時：令和3年5月12日（水）

13時30分～15時

場所：邑楽町役場 会議室

演題：「認知症初期集中支援チーム
との連携について」

～活動報告など事例を通して～

講師：つつじメンタルホスピタル

認知症疾患医療センター

精神保健福祉士・社会福祉士

関口 康之 氏



新型コロナウイルス感染が広がる中、感染対策を徹底し開催いたしました。40名の方にご参加いただき大変好評でした。認知症初期集中支援チームの構成や対象者についてご説明していただき、いくつかの事例をご紹介いただきました。患者様やそのご家族へ介入し6ヶ月（集中）を目安に訪問・支援を行い医療へつなげ、症状の改善と自立した生活継続を行っていくという支援チームの連携の素晴らしさを知ることができました。

参加した方からは、「説明が丁寧で分かりやすかった。認知症初期集中支援チームという名前は、聞いた事があったが、具体的な流れや内容は知らなかったため、講演を聞いて良かった。」「実際の支援内容や経過を教えてくださいただけることで、苦労やアプローチの仕方が伝わってきて、とても参考になりました」とご感想をいただきました。お忙しい中ご講演ありがとうございました。



Web研修会開催のお知らせ

コロナ禍により、集客型の研修会が難しい状況となっております。そこで、相談センターたておうでは、WEB（録画配信）研修会を開催することとなりました。

テーマ 「成年後見制度について」

講師 館林市社会福祉協議会 地域福祉課
地域係 社会福祉士 石川 千安希 様

内容 たてばやし後見支援センターについて
具体的な事例を通して成年後見制度を学ぶ

配信時間 40分程度（前編・後編）

配信スタートは6月中旬からの予定です。

在宅医療介護連携相談センターたておうまたは、
館林市邑楽郡医師会ホームページからご覧ください。



もって 「MOTTE」

もしものときに想いを果たえる手帳 初版発刊

館林邑楽地域版エンディングノート「MOTTE(もって):もしものときに想いを果たえる手帳」
無料で配布しています。

地域住民一人ひとりが、もしものときのために、望む医療やケアについて前もって考え、家族
や大切な人と話し合うこと「ACP(人生会議)」が広く地域住民へ普及啓発されるためのツ
ールとして、作成いたしました。MOTTEの作成に携わっていただきました多職種の方々に、
感謝申し上げます。

利用者様など興味のある方がおりましたら、下記のお問い合わせ・相談窓口までご連絡くだ
さい。

書き方をお手伝いするアドバイザーもおりますので、ご相談ください。

また、在宅医療介護連携相談センターたておうホームページ(様式ダウンロード)からもサン
プルがダウンロードできます。

右のQRコードからアクセスできます。



もって 「MOTTE」を館林ケーブルテレビでご紹介

エンディングノート「MOTTE」について館林ケーブ
ルテレビで放送

出演は明和町竹越医院 竹越 亨 院長です。

番組名: 館林市邑楽郡健康だより

放送時間: 6時25分～・8時25分～・12時45分～

18時20分～・土曜日のみ20時45分～

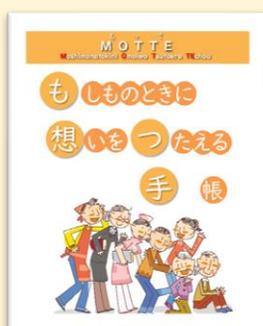
放送期間: 令和3年6月1日から令和3年6月15日まで

いずれも5分間の番組となっております。

ぜひ、ご覧下さい。



ケーブルテレビでの撮影風景



お問合せ・相談窓口

一般社団法人館林市邑楽郡医師会
在宅医療介護連携相談センターたておう

TEL: 0276-55-0118

受付時間: 月曜日～金曜日 午前9時～午後4時
土・日曜日、祝日、年末年始を除く